

令和3年度第5回 浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和3年12月23日(木) 午前10時00分～10時55分

2 開催場所 浜松市役所51会議室

3 出席状況

エリア連絡会名	所属	出席者氏名
中エリア連絡会	中障がい者相談支援センター	藤川 晴海
	中区社会福祉課	飯塚 康敬
東エリア連絡会	東障がい者相談支援センター	平野 明臣
	東区社会福祉課	久野 加津夫
西・南エリア連絡会	西・南障がい者相談支援センター	後藤 翔一朗
	西区社会福祉課	宮本 明浩
	南区社会福祉課	内藤 淳
北エリア連絡会	北障がい者相談支援センター	本宮 早奈映
浜北・天竜エリア連絡会	浜北・天竜障がい者相談支援センター	今田 将晴
	浜北区社会福祉課	島田 佐栄実
	天竜区社会福祉課	内山 敦子
	相談支援事業所シグナル	尾関 ゆかり
		阿部 祥美
事務局	障がい者基幹相談支援センター	雨宮 寛
		山下 由佳
		玉澤 卓也
		岸 直樹
		永田 貴裕
障害保健福祉課	生活・就労支援グループ	柴田 多美子
		山内 愛美

4 議事内容

- (1) 日中サービス支援型グループホームの評価について
- (2) 専門部会について
 - ・計画相談（サポートプラン）ワーキングについて

5 会議録作成者 障害保健福祉課生活・就労支援グループ 山内

6 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 無

7 会議記録

- (1) 日中サービス支援型グループホームの評価について
事務局より作成した評価結果報告シート（案）について報告
<意見>
- 西・南エリアより
 - ・「地域との交流ができています」との記載があるが、地域交流と呼べるまでには至っていないため「積極的な姿勢あり」等の表現に変更してほしい。
 - 北エリアより
 - ・強度行動障害の入所者の対応ができています旨の記載があるが、強度行動障害の認定を受けている対象者であるかを確認してほしい。
→（事務局）北エリアにて確認後、必要に応じて修正。
 - ・今回、意見交換を実施したが、公開しても差し支えない内容であったと感じた。
→（事務局）対応について検討をする。
 - ・今後の事業所の評価に関する流れはどのようなようになるのか。
→（事務局）本日の意見を評価結果報告シートを反映後、市全体会で各エリア連絡会より意見交換内容について報告。市全体会委員よりいただいた意見を元に協議会としての評価を確定させる。事務局より各エリア連絡会へ評価をフィードバック後、エリア連絡会から事業所へ協議会評価をフィードバックし、評価に関する今後の対応の確認やエリア連絡会として支援内容の提案を行うことで、建設的な意見交換が行えるような仕組みづくりをしていきたい。
 - ・エリア連絡会からあがってきた意見は、どのような意見であってもエリア連絡会へフィードバックする必要があるのではないか。
 - ・評価結果報告シートは、協議会としてまとめて意見や要望を記載するのではなく、「エリア連絡会」と「市協議会」の枠を分けた方が良いのではないか。
→（事務局）対応について検討をする。

(2) 計画相談ワーキング（サポートプラン）について

担当より、資料を元にワーキングについて説明。

<意見>

- ・計画相談がすぐにみつからない当事者については、放課後等デイサービス事業所や就労関係等のサービス事業所を利用する場合に多くみられることから、サービス事業所の意見も聴けると良いのではないか。

→（事務局）必要時、サービス事業所の意見を聴く場を持つことを考えている。

次回企画会議：1月27日（木）午前10時～ 51会議室